

各構成機関における課題等及び県の対応の考え方について

機 関 名	行動目標	課 題 等	県の対応の考え方など（案）
広島市自主防災組織 連合会	知 る	防災マップの作成など進める上において、地域により、取組に対する温度差がある。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、自主防災組織の活性化に向けた取組を積極的に進める。 ○ その一環として、広島県自主防災アドバイザーの育成及びスキルアップにも取り組んでおり、各組織に対し、広島県自主防災アドバイザーの紹介制度の活用などを、促していただきたい。
	行動する ・学 ぶ	訓練や研修会の企画立案に精通した指導者不足	
広島県消防協会	察知する	市町（消防団）による取組みへの温度差があり画一的な取組みは難しい。	消防団を対象とした消防協会主催の研修会等への講師派遣などについて、要請に応じて積極的に支援する。
	行動する	避難訓練の実施を検討する上で、避難行動要支援者等の情報が入手困難である。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 消防団をはじめ、消防機関、警察、民生委員、社会福祉協議会、自主防災組織等への避難行動要支援者名簿の提供は、市町の地域防災計画に定めるところにより行われることとなっている。 ○ しかしながら、実際には提供できていない市町もあることから、これらの市町に対しては、課題を分析の上、会議、研修会等の場を通じて直接、提供を働きかけていく。
	学 ぶ	地域において日常の中で行われる行事に合わせた訓練等の紹介に向けた情報集約	市町に対し、消防協会からの依頼があった際には、実施する行事等の情報提供に配慮するよう依頼するとともに、県としても、広く、事例の情報収集に努め、ポータルサイト「みんなで減災 はじめの一步」などを通じた周知にも努める。

機 関 名	行動目標	課 題 等	県の対応の考え方など（案）
広島県女性防火クラブ連絡協議会	知 る	自主防災組織と連携して防災マップの作成などを進めているが、地域によって自主防災組織の活発度が異なる。	引き続き、自主防災組織の活性化に向けた取組を積極的に進める。
	察知する	各クラブ単位で活動を行っているため、町場と地方との違いが大きく出ている。	○ 引き続き、報道機関と連携した定期的な広報などにより、強力に啓発活動を行っていく。
	行動する	若い人達に関心を持ってもらえる方法を検討したい。	○ また、集客力のある既存イベント等において、推進大使に出演してもらうことなどにより、例えば、親子連れなど、普段、防災に触れる機会が少ない方々にも、防災の取組を働きかけていく。
	学 ぶ	高齢化しているクラブが多く訓練内容によっては難しい面もある。	ポータルサイト「はじめの一步」では、気軽に防災・減災について学んでもらえるよう、「教材」等としての機能拡充を図るとともに、時間や手間のかからない防災教室・訓練方法の検討を行うこととしているので、御活用いただきたい。
	備 える	（防災グッズを）スーパー、ホームセンター等で目立つ場所においてほしいとの声が多かった。	「備えるフェア」において、人目を引くよう、商品ポップなどを協力店舗に送付した。（3月）。今後とも、協力店舗等と協議しながら工夫を重ねていく。
広島県社会福祉協議会	知 る ・学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民同士の支え合い活動の重要性の確認 ○ 講座等の機会が限られている。 ○ 関係機関と連携しながら、「学ぶ」機会を増やし、県域に普及させていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、報道機関と連携した定期的な広報などにより、強力に啓発活動を行っていく。 ○ また、集客力のある既存イベント等において、推進大使に出演してもらうことなどにより、普段、防災に触れる機会が少ない方々に、防災の取組を働きかけていく。 ○ さらに、ポータルサイト「はじめの一步」では、気軽に防災・減災について学んでもらえるよう、「教材」等としての機能拡充を図るとともに、時間や手間のかからない防災教室・訓練方法の検討を行うこととしているので、御活用いただきたい。

機 関 名	行動目標	課 題 等	県の対応の考え方など（案）
全日本不動産協会広島県本部	知 る	不動産取引等の機会を通じた取組について、どの程度会員に周知できているのかが、把握できていない。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県宅地建物取引業協会では、協会主催の研修会で県の建築課がアンケートなども実施しているので、参考にされてはいかかが。 ○ なお、必要な啓発資料の御提供や講師派遣などの御要望があれば、関係機関と連携して、積極的に対応する。
広島県バス協会	知 る	災害危険箇所、避難場所、避難経路等の確認を促す啓発用ポスターを作してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既に、個別に調整させていただいており、御協力方よろしくお願ひしたい。 なお、3/24の幹事会以降、広島市からも、同市作成のポスター掲示をお願いしたいとの意向が示されたので、協力をお願いしたい。
	学 ぶ	他機関が実施する防災教室の開催情報などを提供して欲しい。	<p>市町が実施する防災教室・訓練等の情報は、ポータルサイト「はじめの一步」に掲載しているので、活用いただきたい。</p> <p>また、事務局において、例えば半期ごとの幹事会の時期を捉えるなどし、他機関からの受け入れが可能な防災教室等について照会を行うことを検討する。</p> <p>なお、県実施の一斉防災教室・訓練等については、ぜひ御参加いただきたい。</p>
広島県医師会	知 る	<p>調査途中ではあるが、市町によっては掲示のはたらきかけが行われていないケースがあるとの回答があった。</p> <p>また、ハザードマップの大きさから、掲示が難しいとの意見も見られる。今後、対応方策を検討したい。</p>	<p>ハザードマップを見直し中である、現物が不足している等の理由により、市町から地区医師会に対しての依頼を見合わせている場合があると聞いている。</p> <p>引き続き、市町に対して、積極的な対応を働きかけていく。</p>
株式会社中国新聞社	学 ぶ	過去の災害の教訓などは継続して報道することが重要と考える。	御指摘のとおりであり、今後も報道機関と連携しながら、過去の災害の教訓も踏まえた行動を呼びかけていく。

機 関 名	行動目標	課 題 等	県の対応の考え方など（案）
広島エフエム株式会社	察知する	災害時の避難情報は、情報の整理が難しく、ラジオで伝えられる内容に限界があった。	県民の方にとってわかりやすい情報提供となるよう努めたい。
広島市	知 る	○ 平成 29 年 4 月 1 日から運用を開始した「広島市防災ポータル」へのリンクを貼ってほしい。	構成機関の皆様におかれては、ぜひ御協力をお願いしたい。
	察知する	○ 防災に関心が少ない市民に対する防災メールの認知度が低いと思われる。 ○ 避難情報の種類や意味についての認知度不足	引き続き、報道機関等と連携しながら、防災情報メールの登録や避難情報の種類等について、情報発信していく。
	備 える	防災士養成者数の確保及び養成後の活動支援	養成後の活動支援については、広島県自主防災アドバイザーのスキルアップ研修などを活用いただきたい。
坂町	知 る 察知する	○ 避難訓練参加者の減少 ○ 登録制メールの登録数が少ない地域がある	引き続き、報道機関等との連携や、ポータルサイト「はじめの一步」などを通じて、防災情報メールの登録を呼びかけるとともに、地域における防災訓練等について、情報発信していく。
	行動する	○ 防災リーダー養成講座の内容のマンネリ化	町が作成する防災リーダー養成カリキュラムに沿った、広島県自主防災アドバイザーを紹介するので、活用いただきたい。
広島県教育委員会	学ぶ	地域と連携した防災教室の実施をさらに広めていく必要がある。	構成機関の皆様におかれても、小中学校等から、連携した取組の依頼があった際には、ぜひ御協力をお願いしたい